



## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月1日

上場会社名 **株式会社 愛媛銀行**

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 8541

URL <http://www.himegin.co.jp/>

代表者 (役職名) 頭取 (氏名) 中山 紘治郎

問合せ先責任者 (役職名) 企画広報部長 (氏名) 河野 雅人

TEL (089)933-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	36,491	8.1	6,279	4.0	3,760	5.4
19年3月期第3四半期	33,751	7.2	6,539	26.6	3,975	64.7
19年3月期	45,900		9,598		5,222	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	21	19	-	-
19年3月期第3四半期	24	92	-	-
19年3月期	32	49	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注1)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	1,654,312	80,804	4.9	453	44
19年3月期第3四半期	1,635,769	71,530	4.3	447	44
19年3月期	1,631,334	80,621	4.9	453	27

(注)1.「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 銀行法に基づく自己資本比率(国内基準)は10ページをご参照ください。

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【参考】

平成19年11月12日に公表した平成20年3月期通期の業績見通しの変更はございません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

[(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経常収益は、資金需要に積極的に対応したことから資金運用収益が大幅に増加し、364億91百万円と前年同期比27億40百万円増加しました。経常利益は、預金金利の引上げによる資金調達費用の増加もあり、62億79百万円と前年同期比2億60百万円減少、四半期純利益は37億60百万円と前年同期比2億15百万円減少しました。

また、銀行単体の本来業務の収益を示すコア業務純益は100億78百万円と、前年同期比2億43百万円増加し、業績は順調に推移いたしました。なお、四半期純利益の通期連結業績予想に対する進捗率は70.9%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期におきましては、総資産1兆6,543億円(前連結会計年度末比229億円増加)、純資産808億円(同比2億円増加)となりました。

引き続き個人・中小企業中心に推進いたしました結果、預金等残高(譲渡性預金含む)は1兆5,072億円と前連結会計年度末から256億円増加し、貸出金残高は1兆3,093億円と同比345億円増加いたしました。預り資産残高は、投資信託を中心に前連結会計年度末から150億円増加して1,166億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの業績は順調に推移しており、平成19年11月12日に公表しました通期業績見通し(経常収益478億円、経常利益92億円、当期純利益53億円)に変更はございません。

4. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。なお、四半期財務・業績に関する計数は監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な手続きの内容〕

貸倒引当金の計上基準

当第3四半期末の貸倒引当金の計上は、貸倒実績率については平成19年9月期において適用した実績率を基に、20年3月期の予想貸倒実績率を勘案し計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末(A)	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末(B)	増 減 (B) - (A)		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
( 資 産 の 部 )					
現 金 預 け 金	24,801	60,747	35,946	144.9	41,017
コールローン及び買入手形	71,007	17,025	△ 53,982	△ 76.0	54,773
買 入 金 銭 債 権	96	367	271	282.3	143
商 品 有 価 証 券	180	344	164	91.1	258
有 価 証 券	217,309	211,124	△ 6,185	△ 2.8	207,629
貸 出 金	1,265,180	1,309,373	44,193	3.5	1,274,819
外 国 為 替	1,215	1,249	34	2.8	694
そ の 他 資 産	9,566	9,564	△ 2	△ 0.0	7,837
有 形 固 定 資 産	39,453	39,710	257	0.7	39,767
無 形 固 定 資 産	1,575	2,033	458	29.1	1,586
繰 延 税 金 資 産	9,789	10,475	686	7.0	8,976
支 払 承 諾 見 返 金	15,596	13,238	△ 2,358	△ 15.1	14,697
貸 倒 引 当 金	△ 20,003	△ 20,942	△ 939	△ 4.7	△ 20,866
資 産 の 部 合 計	1,635,769	1,654,312	18,543	1.1	1,631,334
( 負 債 の 部 )					
預 金	1,425,975	1,438,019	12,044	0.8	1,423,664
譲 渡 性 預 金	73,970	69,192	△ 4,778	△ 6.5	57,879
借 用 金	19,494	20,890	1,396	7.2	24,408
外 国 為 替	4	9	5	125.0	18
社 債	13,000	13,000	-	-	13,000
そ の 他 負 債	7,733	11,819	4,086	52.8	8,517
役 員 賞 与 引 当 金	-	-	-	-	54
退 職 給 付 引 当 金	1,928	1,103	△ 825	△ 42.8	1,655
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	373	373	-	347
利 息 返 還 損 失 引 当 金	-	45	45	-	47
繰 延 税 金 負 債	56	-	△ 56	△ 100.0	22
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	6,477	5,815	△ 662	△ 10.2	6,401
支 払 承 諾	15,596	13,238	△ 2,358	△ 15.1	14,697
負 債 の 部 合 計	1,564,239	1,573,507	9,268	0.6	1,550,713
( 純 資 産 の 部 )					
資 本 金	15,460	19,078	3,618	23.4	19,078
資 本 剰 余 金	9,607	13,214	3,607	37.5	13,214
利 益 剰 余 金	31,203	36,122	4,919	15.8	32,564
自 己 株 式	△ 142	△ 168	△ 26	△ 18.3	△ 148
株 主 資 本 合 計	56,129	68,246	12,117	21.6	64,709
その他有価証券評価差額金	7,181	5,130	△ 2,051	△ 28.6	7,797
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	-	△ 0	△ 0	-	-
土 地 再 評 価 差 額 金	8,043	7,069	△ 974	△ 12.1	7,930
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	15,225	12,199	△ 3,026	△ 19.9	15,728
少 数 株 主 持 分	175	358	183	104.6	183
純 資 産 の 部 合 計	71,530	80,804	9,274	13.0	80,621
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,635,769	1,654,312	18,543	1.1	1,631,334

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期(A)	当四半期 平成20年3月期 第3四半期(B)	増 減 (B)-(A)		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
経 常 収 益	33,751	36,491	2,740	8.1	45,900
資 金 運 用 収 益	26,833	29,156	2,323	8.7	35,909
(うち貸出金利息)	( 23,486 )	( 25,836 )	( 2,350 )	( 10.0 )	( 31,585 )
(うち有価証券利息配当金)	( 2,123 )	( 2,266 )	( 143 )	( 6.7 )	( 2,622 )
役 務 取 引 等 収 益	3,456	3,806	350	10.1	4,953
そ の 他 業 務 収 益	2,581	2,195	△ 386	△ 15.0	3,364
そ の 他 経 常 収 益	879	1,333	454	51.6	1,673
経 常 費 用	27,212	30,211	2,999	11.0	36,301
資 金 調 達 費 用	2,231	4,494	2,263	101.4	3,374
(うち預金利息)	( 1,606 )	( 3,647 )	( 2,041 )	( 127.1 )	( 2,531 )
役 務 取 引 等 費 用	2,157	1,987	△ 170	△ 7.9	2,836
そ の 他 業 務 費 用	1,519	278	△ 1,241	△ 81.7	1,673
営 業 経 費	17,396	17,743	347	2.0	23,244
そ の 他 経 常 費 用	3,907	5,708	1,801	46.1	5,173
経 常 利 益	6,539	6,279	△ 260	△ 4.0	9,598
特 別 利 益	220	186	△ 34	△ 15.5	238
特 別 損 失	186	175	△ 11	△ 5.9	761
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,573	6,290	△ 283	△ 4.3	9,075
法人税、住民税及び事業税	413	2,803	2,390	578.7	1,116
法人税等調整額	2,181	△ 297	△ 2,478	△ 113.6	2,727
少数株主利益	3	24	21	700.0	8
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	3,975	3,760	△ 215	△ 5.4	5,222

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約)四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

区 分	株 主 資 本					評価・換算差額等				少数株 主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額 等合計		
平成18年3月31日残高	15,460	9,606	27,984	△ 122	52,929	7,633	-	8,289	15,922	172	69,024
当第3四半期連結会計 期間中の変動額											
剰余金の配当			△ 957		△ 957						△ 957
役員賞与			△ 43		△ 43						△ 43
四半期純利益			3,975		3,975						3,975
自己株式の取得				△ 21	△ 21						△ 21
自己株式の処分		0	0	1	1						1
土地再評価差額金 取崩額			245		245						245
株主資本以外の項目の 四半期変動額(純額)						△ 451	-	△ 245	△ 697	2	△ 694
当第3四半期連結会計 期間中の変動額合計	-	0	3,219	△ 20	3,200	△ 451	-	△ 245	△ 697	2	2,505
平成18年12月31日残高	15,460	9,607	31,203	△ 142	56,129	7,181	-	8,043	15,225	175	71,530

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

区 分	株 主 資 本					評価・換算差額等				少数株 主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額 等合計		
平成19年3月31日残高	19,078	13,214	32,564	△ 148	64,709	7,797	-	7,930	15,728	183	80,621
当第3四半期連結会計 期間中の変動額											
剰余金の配当			△ 1,064		△ 1,064						△ 1,064
四半期純利益			3,760		3,760						3,760
自己株式の取得				△ 21	△ 21						△ 21
自己株式の処分		△ 0		2	2						2
土地再評価差額金 取崩額			861		861						861
株主資本以外の項目の 四半期変動額(純額)						△ 2,667	△ 0	△ 861	△ 3,529	175	△ 3,353
当第3四半期連結会計 期間中の変動額合計	-	△ 0	3,557	△ 19	3,537	△ 2,667	△ 0	△ 861	△ 3,529	175	183
平成19年12月31日残高	19,078	13,214	36,122	△ 168	68,246	5,130	△ 0	7,069	12,199	358	80,804

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

区 分	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	15,460	9,606	27,984	△ 122	52,929	7,633	8,289	15,922	172	69,024
連結会計年度中の 変動額										
新株の発行	3,618	3,607			7,225					7,225
剰余金の配当(注)2.			△ 957		△ 957					△ 957
役員賞与(注)2.			△ 43		△ 43					△ 43
当期純利益			5,222		5,222					5,222
自己株式の取得				△ 29	△ 29					△ 29
自己株式の処分		0		2	2					2
土地再評価差額金 取崩額			358		358					358
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額(純額)						164	△ 358	△ 194	10	△ 183
連結会計年度中の 変動額合計	3,618	3,607	4,580	△ 26	11,780	164	△ 358	△ 194	10	11,596
平成19年3月31日残高	19,078	13,214	32,564	△ 148	64,709	7,797	7,930	15,728	183	80,621

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.剰余金の配当のうち△478百万円及び役員賞与は、平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

連結会社は銀行業以外に一部でリース等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

② 所在地別セグメント情報

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合がいずれも100%のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 国際業務経常収益

(単位：百万円 %)

	国際業務経常収益	連結経常収益	国際業務経常収益 の連結経常収益に 占める割合
前年同四半期 平成19年3月期第3四半期 (A)	1,989	33,751	5.9
当四半期 平成20年3月期第3四半期 (B)	2,563	36,491	7.0
増 減 (B)-(A)	574	2,740	1.1
(参考) 前期 平成19年3月期	2,700	45,900	5.9

- (注) 1. 一般企業の海外売上高に代えて、国際業務経常収益を記載しております。  
 2. 国際業務経常収益は、国内での外貨建諸取引、円建貿易手形取引、円建対非居住者諸取引、特別国際金融取引勘定における諸取引に係る経常収益（ただし、連結会社間の内部経常収益を除く）で、すべて本邦での取引であります。

平成20年3月期 第3四半期財務・業績説明資料

1. 損益の状況(単体)

当第3四半期までの損益状況につきましては、当初の計画どおり順調に推移しております。

コア業務純益は100億円を計上、四半期純利益につきましては36億円となり、通期業績予想比の進捗率は70.4%となりました。

(単位:百万円)

	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期(A)	当四半期 平成20年3月期 第3四半期(B)	増減額 (B) - (A)	平成20年3月期 通期業績予想
業務粗利益	24,515	25,660	1,145	
資金利益	24,250	24,338	88	
役務取引等利益	995	1,307	312	
その他業務利益	△731	14	745	
(除く国債等債券損益)	123	143	20	
経費(除く臨時処理分)	15,533	15,710	177	
うち人件費	8,622	8,520	△102	
うち物件費	6,069	6,311	242	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,981	9,949	968	
コア業務純益(除く国債等債券損益)	9,835	10,078	243	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	353	937	584	
業務純益	8,627	9,012	385	
うち国債等債券損益	△854	△128	726	
臨時損益	△2,397	△2,997	△600	
不良債権処理損失 (b)	2,661	3,241	580	
株式関係損益	△177	730	907	
経常利益	6,229	6,015	△214	9,000
特別損益	△159	75	234	
税引前四半期純利益	6,069	6,090	21	
四半期純利益	3,680	3,663	△17	5,200
経常収益	31,021	33,930	2,909	44,200
信用コスト (a) + (b)	3,014	4,178	1,164	

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 預金・貸出金の残高(単体)

預金等(譲渡性預金を含む)残高は、個人預金を中心に平成18年12月末より72億円、平成19年3月末より227億円増加し、貸出金残高は個人・中小企業を中心に平成18年12月末より438億円、平成19年3月末より355億円と、それぞれ順調に増加いたしました。

### (1) 預金・貸出金の残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成18年12月末	平成19年12月末	平成19年3月末
預金等(末残)	15,003	15,075	14,848
貸出金(末残)	12,702	13,140	12,785

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

### (2) 個人・法人別預金残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成18年12月末	平成19年12月末	平成19年3月末
個人	9,922	10,086	9,882
法人	4,340	4,297	4,386
合計	14,263	14,383	14,269

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定を除く

### (3) 消費者ローン残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成18年12月末	平成19年12月末	平成19年3月末
消費者ローン残高	2,838	3,059	2,922
住宅ローン残高	2,318	2,574	2,397
その他ローン残高	519	485	525

## 3. 預り資産残高(単体)

預り資産残高は投資信託を中心に、平成19年3月末より150億円増加いたしました。

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成18年12月末	平成19年12月末	平成19年3月末
国債	250	251	261
投資信託	453	723	573
保険	179	191	182
合計	882	1,166	1,016

(注) 保険は個人年金保険及び一時払終身保険であり、販売累計額を記載しております。

4. 時価のある有価証券の評価差額(連結)

平成19年3月末よりその他有価証券の評価差額は4.5億円減少しました。

○ 評価差額

	平成18年12月末				平成19年12月末				(参考) 平成19年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1,989	120	147	26	1,938	86	112	25	1,903	131	154	23
株式	427	134	141	6	376	82	98	15	446	141	147	5
債券	1,528	△16	3	19	1,513	5	13	7	1,417	△13	4	17
その他	33	2	2	0	48	△1	0	2	39	3	3	0

(注) 1. 株式等については当四半期末月(当期末月)1カ月の市場価格等の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当四半期末日(当期末日)における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。  
2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成18年12月末				平成19年12月末				(参考) 平成19年3月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	131	2	2	—	110	2	2	0	120	2	2	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

5. デリバティブ取引(連結)

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位:億円)						(参考) (単位:億円)		
		平成18年12月末			平成19年12月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	35	0	0	50	0	0	—	—	—
	合計			0			0			—

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。  
なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位:億円)						(参考) (単位:億円)		
		平成18年12月末			平成19年12月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	為替予約	77	0	0	62	0	0	90	0	0
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。  
なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

平成19年12月末の金融再生法開示債権比率は、3.89%となり、平成19年3月末より0.08ポイント上昇しました。引続き、健全性の向上に努めてまいります。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成18年12月末	平成19年12月末	平成19年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	89	99	80
危険債権	252	255	277
要管理債権	134	165	137
合計	475	519	494
開示債権比率	3.68%	3.89%	3.81%

(注) 単位未満は四捨五入しております。

7. 自己資本比率(国内基準)

平成19年12月末の自己資本比率(国内基準)は、単体で9.15%(平成19年3月末比0.07ポイント上昇)、連結で9.19%(同比0.09ポイント上昇)となりました。

(1) 平成19年12月末自己資本比率(国内基準)

	(単位:億円)	
	単体	連結
自己資本比率	9.15%	9.19%
Tier I 比率	5.83%	5.90%
自己資本額	1,045	1,062
うち基本的項目	665	680
総所要自己資本額	456	461

※バーゼルⅡ第3の柱(市場規律)に基づく開示であります。

(2) 平成20年3月末自己資本比率(国内基準)の予想値

			(参考)
	平成20年3月末 (予想値)	平成19年12月末 (実績)	平成19年3月末 (実績)
連結自己資本比率	9.2%台	9.19%	9.10%
連結Tier I 比率	5.9%台	5.90%	5.72%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。